

第3回 運営委員会だより

都立三鷹中等教育学校

PTA会長 天花寺 尚徳

開催日： 令和6年12月7日(土) 出席者33名

<挨拶>

天花寺会長

朝からありがとうございます。ここ数日でずいぶん寒くなりました。イチョウも紅葉してきました。学校の校庭のかつらの樹はハートマークの葉っぱがかわいいのですが、枯葉からも良い香りがするので、お帰りの際に感じて頂ければと思います。

文化祭では、委員会としてミタカックスに参加して頂くなど、ご協力頂きありがとうございました。体育祭についても、お茶の配布などご協力いただいた方がこの中にも大勢いらっしゃいました。改めてお礼申し上げます。

今日の運営委員会の主な内容としては、来年度予算案についてご説明し、ご意見を頂きながら進めていきたいので、ご協力よろしくお願いします。また制服リサイクル委員会から新しいプロジェクトのご提案についてのお話もあるので、聞いて頂ければと思います。以上、冒頭のご挨拶でした。

小林校長先生

みなさんこんにちは。本日もご多忙のところ、お集まり頂きありがとうございます。

2学期ももう終わりが近いですが、文化祭・体育祭は大成功し、その流れのもとに10月に5年生の台湾修学旅行および11月の3年生研修旅行も無事終了して、大きな成果があったと思っています。今年の2学期の行事は天候に恵まれたこともあり本当に大成功でした。学校の理念である「思いやり・人間愛をもった社会的リーダーの育成」には、学校行事にしっかり取り組むことが欠かせません。これまでコロナで十分行事ができなかったわけですが、今回の一連の行事を通して、改めてクラスで団結してみんなで協力し合ったりできて、子供達も一回り二回りも大きくなったと思っております。

学習面でも、定期考査以外に前期課程は学力推移調査という名前の学力テストがあり、4～6年生はベネッセコーポレーションの模試を受けていますが、順調に成績も伸びています。全体的にどこかの学年の成績が特別落ち込んでいるということもなく、例年通りに本校の学習成果を模擬試験で発揮してくれていて、非常に良いと思っています。

本日は3点お話ししたいと思います。

1点目は身だしなみ指導についてです。どこの学校でもそうですが、文化祭・体育祭・修学旅行など成功すれば、人間的に一回りも二回り成長します。ただ360度色々な方向に成長するので、いい方向にも悪い方向にも成長します。自分の判断で色々なことができるようになるのは非常にいいことだが、社会やルールとの適合性をはみ出してしまうことが当然出てきます。特にいま危惧しているのは遅刻の数が多くなっていることと、服装の乱れも少し心配になっています。一歩ずつ皆様のお子様も成長して大人に近づいていますが、良いところは伸ばして悪しきところは改善しなければなりません。本校では3学期に、身だしなみについては第一ボタンをしっかりしめてネクタイをする指導をしていきます。前期課程はできていますが、後期課程では今一度そこを進めていきたいと思っています。それと共に遅刻も少し数が目立って増えてきており、この点も指導していきたいと思っています。そのやり方は色々あります

が、担任だけに任せるのではなく、身だしなみについてはある期間全教員全ての授業時間で、挨拶が終わったら身だしなみが整っているか毎時間指導するようにしていきます。遅刻は生活習慣として身につけてしまうとなかなか治らないこともあるが、そこは粘り強くしっかり対応していき、場合によっては副校長指導など入れながらやっていくのがいいかと思います。どうしても「だらしなさ」は成長すると必ず出てくるので、うちの学校全体で見えていくと今が指導しどきであり、勉強もしっかりできてきているし行事も成功させて部活も新人戦に向けて頑張っていますが、だらしなさが進むと独りよがりの生徒が増えて非常に良くないです。今年の指導のターニングポイントだと思っていますので、よろしくお願いいたします。

2点目は電話対応時間の短縮についてです。働き方改革が言われる中、在校等時間について三鷹は中等教育学校の中で突出して長く、教育委員会からも「校長として何をやっているんだ」と言われます(会場笑)。しかし教育の質的なサービスを落とすことは絶対あってはならないので、量を削減しても質を低下させないためにどうするかを考えながら日々職務こなしており、先生方に集まって頂き全員研修や**Workshop**研修で提案してもらおう中で、やはり多かったのは、「夜の電話が意外と多いのでそれがなくなるだけでもかなり違うのではないか」という意見でした。三鷹市立小中学について言うと、小学校は5時半で、中学校は19時で電話が切れます。三鷹市の場合は各学校に任せず市で一括して決めています。都立の場合は学校毎に取り組んでください、ということになっています。本校としても8~18時くらいがいいのではないかと考えています。先生の中には16時55分で切るべきという意見もありましたが、一度3学期は18時まででやってみて、皆さんのご意見を伺いながら改善していけると思っていますので、その形で進めて、ご意見など頂きたいです。ただし緊急時、命に関わるとか行方不明の場合に使用できる電話回線一本は、こちらでご案内する形で実施します。

3点目は海外ボランティア研修についてです。今年度は3,4年生の68名参加で、ニュージーランドで来年3月下旬に10日間実施します。もともとこの研修は3年生が対象でしたが、コロナ禍で中止していたところを復活するにあたり、行けなかった学年を考慮して3,4年生両方で募集としてきましたが、コロナ禍も収束しつつあり、来年からは従来通り3年だけで募集する形で進めさせていただきます。時期についてですが、他の中等教育学校の多くは海外研修を夏休みの最後のほうに実施しており、春休みは三鷹と白鷗だけで白鷗は5日間となっています。春は3/31で年度が切り替わり先生方の異動などいろいろやりにくいことと、3月末は現地がイースター祭で学校のお休み期間が1週間程度あり学校交流がやりにくい面があります。このように春休みに実施する学校も少ないため、今の2年生からは、本校も夏休み後半に3年生を対象とする方向に進めたいと思います。そして新たに、4年生を対象として、夏休み後半のグローバルイノベーション交流を検討しています。シンガポール国立大学を訪問し、今の探求学習の内容を大学生相手に発表するなど、どちらかというところ国際交流という趣旨は2番目3番目で、探求学習を積極的に海外に向けて発表するという中身であり、少し毛色が変わっていますが、高校生のうちにそのような経験をするのも大事だと思っています。夏休みに東京都教育委員会でグローバルイノベーション研修というものがあり、うちの学校からも選抜して4名の生徒が東海岸で勉強してきましたのですが、その効果は非常に大きいです。その研修は毎年東京都がやっているのですが、1回やった学校はしばらく当たらなくなるそうなので、それなら学校で企画した方が良くということで、人数は極めて少ないですが、そのような企画を考えていることをご連絡申し上げます。

少々長くなりましたが、以上、よろしくお願いいたします。

1. 学事報告・副校長 小美野先生

皆さんこんにちは。副校長の小美野です。お手元の学事報告をご覧ください。

まず10月は、中間考査明けの23日にビジネスマナー講座を2年生に行いました。これは翌11月6日からの職場体験につながる事前指導でもありました。これらの体験活動を通じて、将来働くことについて考えるきっかけになったと思います。次に、10月21日からの5年生の修学旅行については、台湾方面へ4泊5日で実施しました。天候にも恵まれて実施できたことを嬉しく思っております。昨年に続き、現地の受け入れ校では盛大な歓迎を受けました。

11月に入りまして、11月5日からは、3年生の研修旅行を奈良・京都方面へ3泊4日で実施しました。こちらは校長先生が台湾方面の修学旅行に続いて同行されております。11月8日には、4年生全員が上級救命講習を行いました。昨年も行っておりますが、東京消防庁と連携した講習で、自分の命を守り、身近な人を助けるための知識と技能を養い、いざという時に実際に行動に移せる心構えを育めたということです。11月11日には、一昨年のUAE、昨年のフィンランドに続き、インドネシアの学生を受け入れております。11月22日には、初の試みとして東京大学への訪問を行いました。現役の大学生によるキャンパスツアーとなっております。

今後について、年度末までの主なものを抜粋して掲載しております。12月には、今年度より本格化している縦割り交流給食が実施されます。1月18日、19日の大学入学共通テストを掲載しておりますが、6年生はあと1ヶ月と少しということで、健康に留意して力を発揮していただければと思います。それから、ここには掲載しておりませんが、今年度も昨年度以上の多数の視察がありました。今週4日水曜日にも熊本市立必由館高校、山口県立下関中等教育学校の視察が同日にありました。今年度は2校同時の視察という日も珍しくないほど、たくさんの視察がありました。文科省によるDXハイスクールの指定校になったことや、ICT活用、昨年度から取り組んでいる個別最適な学び探究活動など、先進的な取り組みが注目されているところです。

今年も残りわずかとなりましたが、今後も本校の教育活動への皆様のご理解とご協力をお願いいたします。私からの報告といたします。この後ミニ説明会があるので退席いたしますが、よろしくお願ひします。ありがとうございました。

2. 報告事項

(1) 部活等支援費(奨励金)について

天花寺会長より、運営委員会終了後に対象の3名の方に目録をお渡しすることが報告された。

(2) 令和7年度予算案について

天花寺会長より、予算案の最終承認が行われる総会の5月までに内容を固める意味で、運営委員会でご意見を頂き予算案の方向性を探りたい、という趣旨説明の後、令和7年度予算案について説明が行われた:

- 予算案のポイント
 - 「会議費」という名称は「本部経費」へ変更。
 - 消耗品・印刷費は概ね本年度と同じ予算組。印刷機も古くなっているので、補修のために使える予算という名目に変更させて欲しい
 - 自宅・外部コピー代(急遽家や外でコピーする必要がある場合の予算)を計上

- 渉外費としていっかんズ懇親会費と合唱祭関連費。後者は審査員および DVD 撮影業者へのお弁当代
- 交通費は今年度ぐっと絞ったが、来年度は多めに設定したい
- 教養・文化事業費として卒業・入学証書パネルを計上。これまで等身大の入学証書パネルを用意していたが、前会長が自腹で印刷していたので、今後も続けていくためには印刷業者で印刷する必要あり
- 卒業関連費は基本的に本年と同額の予算組だが、予備の「3.その他」のはカットして使わずに済ませたい
- 安全管理費は少し高めに設定。現 1 年の名札ケースのヒモ部分は伸びもせず耐久性もよろしくないため、伸びるタイプを用意したい
- 通信費・IT 関連費のうち wifi は、今年は 6 月開始だったことを考慮して増額設定
- PTA 特別奨励金は優秀者増を見込んで増額、また「3.全国上位 3 位」については、出場した上で良い成績を修めた人を讃えたいという趣旨。1 名程度出ることを想定。
- 予備費の新規事業の「IT 環境整備」として、wifi を複数使いたいという要望を鑑みもう一台増設を計画
- 年会費についてはできれば下げたい。いっかんズで他校の年会費を聞いたところ、4 千円は 3 校しかなく、残りは 2 千円～3 千円台で回している模様。R6 から R7 への繰り越しが 1.3 百万程度、会費を 100 円下げた場合の R7 収入は 5 百万で 40 万の支出超過となるが、これはほぼテント台であり、再来年(R8)までテント購入を続けると、R8 から R9 への繰越額は 50 万円程度になり、その後も 50 万程度の繰越が引き継がれる計算。ここから更に下げるとなるといろいろ削減する必要があり、金額的には卒業関連費が多いため、現在の規模感で続けていくか要検討
- 質疑応答・コメント
 - 名札ケースについて
 - ◇ 入学時の名札ケースは各自で用意すれば良い。1 番上の子供が別の都立一貫校だったが用意されなかった。緑色でなければいけないわけでもなく、「三鷹中等」と書いているわけでもない(ので PTA でわざわざ用意する必要はない)
 - ◇ 名札ケースは去年までは緑とは違う色だったが、今年の新入生から上履きと同じ色とした。値段については 1 万円では 160 個は買えず、ネットのプロモーションで頑張っておいていた。ケースに関しては個人で買えば良いし、そこも含めて来年度考えて欲しい
 - ◇ 名札ケースの用意が不要であれば、役員の入学準備作業が楽になるという面もある
 - ⇒ 結論として、来年度新入生の名札ケースは反対意見無しで廃止と決定
 - 繰越金について
 - ◇ (会費値下げ後の試算でも)毎年 50 万円も残されたら次の年のプレッシャーになるので、きっちり使った方が次の人もきつくない。繰越金は 50 万も必要なのか?
 - ◇ 以前会計を担当した経験で言うと、コロナ禍で一切収入がなく PTA 活動がほぼ停止した中でも残高は減っていた。支出は学校の活動で使うものだけではなく、その年だけ合唱祭 DVD は無しともいかないので、そのような支出は存在し、それが 50 万円程度だった。他の中高一貫の繰越金比較も以前まとめていたが、そこでも 50 万円は妥当ではないかと思った
 - マスター代について

- ◇ 学校印刷マスター代減額はこれから交渉する形とは思いますが、知っている範囲では5年以上この金額で精査せずやっているのもっと下げても良いのではないかと。5万円だとすると5千枚、そんなに印刷はしてないはず。実績を積みあげてもっと精査して、自宅外部コピー代に充当できると良いのではないかと
- 奨励金について
 - ◇ 今年度執行するのであれば、候補者の3名をご紹介頂きたい。9月の運営委員会で紹介していたかもしれないが、改めて紹介して欲しい
 - ⇒ 運営委員会の場でご紹介された
 - ◇ 3位以上を讃えるのは妥当だと思うが、それこそ予備費で出すべきとも思う
- クラス費について
 - ◇ 1人330円は不要ではないかと。1学年茶話会でお茶とお菓子をもらったが、結局持ち帰りになった。その日来られない人はもらえないわけだし、それなら交流する場に自分で持参で良いのではないかと。この33万円は大きいので、その分3学年記念品などに上乗せしてあげたいと思う
- 卒業記念品について
 - ◇ この物価高騰の折に、この金額で記念品・紅白饅頭・花束代はとても大変。会長は卒業記念品廃止の方向で考えているのか、あるいは他を廃止してここに充てるつもりなのか?
 - ⇒ (会長回答)個人的には3学年の分を増やした方がいいと思っているが、6学年は金額が非常に大きい上に内容としていろいろ用意しているので、調整して頂けないかと個人的には考えている。今年の3年は印鑑の提供ができなくなったのは残念ではあるが、バランスを考えていた。この場で3年だけ上げるとするのは勇気がいるので言えなかった
 - ◇ 3年生についてはその通りだし、むしろ6年生は記念品代を使い過ぎじゃないかという意見も承知している。(6学年委員として)言い訳すると、今回の卒業を祝う会については花束セレモニー費用を学級懇談会費から出している。例年は先生たちに花束をお渡しするのを、有志が500円出す形でやっていた。今回記念品代が廃止になったとしても、6年生としては懇談会費用として花束代などを出すと考えると、その分は結局保護者から回収するのでお金が発生することになる。6年生の費用はその他にも、お世話になった先生にお菓子を提供するというものも含まれるので、単純に生徒のための記念品だけに使用しているわけではない
 - ⇒ (会長回答)いろいろ審議が必要なので、基本的には来年度は維持、3学年はちょっと考えたい。印鑑は記念という意味ではあってもいいかもしれないが実際に使っているのか、あるいは6年生の時点で配るのが良いか、など
 - ◇ 3年生が使っている印鑑を作るシステムは、名字の細かいところまで反映できて良くできている。しかし6年でそれをやるとなると、名字の確認など手間がかかるという問題がある。全員で集まる機会があれば確認もできるが難しい
 - ◇ そもそも印鑑である理由はあるのか?
 - ⇒ いろいろ検討したが、この金額で買えるのは印鑑か筆記用具
 - ◇ 今の時代、そもそもモノをあげるというのはないのかもしれない。今の子は花を送りあうのは好きらしいので、花は残して、モノについては「要らないかも」という視点も必要と思う。印鑑については、夫婦別姓が進まない限り、女性は(結婚した

ら姓が変わるので)印鑑をもらってもいつまで使えるのかという疑問もある。そのため下の名前で作る人も居るが、世の中印鑑は要らない方向に進んでいるという気もする

⇒ (会長回答)今後 LINE で議論して、2月の運営委員会で方向性を決めたい

➤ 繰越金について

◇ 繰越を 50 万円にするのは良いが、その内訳はわかるように書いた方がいい。周年記念の積み立ては減らさないことを明確にすべき

➤ 合唱審査員の弁当代について

◇ 審査員は仕事で来ているのであり、弁当代を出すのはおかしいのでは?

⇒ (校長先生回答)合唱祭の審査員のお昼ご飯代は、ほとんどの都立高校では同窓会か PTA で出すのが実態。本校だと午前中に前期生の演奏を聴いて頂き、お昼休みに審査してもらっているのですが、お昼休みも拘束して仕事してもらっており外には出られない。だったらお昼ご飯代を出しましょうというのが多くの学校でやっていること。これまで本校は出しておらず、コロナでいったん途切れていたが、そのような状況を踏まえて PTA で出して欲しいと会長にお願いした次第

➤ 奨励金について

◇ 往復 5 万円以上かかったときの追加について、各ご家庭に交通費を聞いて出しているのか?

⇒ (会長回答)今まで実態としては無く、例えば団体で移動費用がすごくかかった場合を想定している

◇ 吹部は昨年全国大会に出て、トランク代が 5 万円以上かかったが、それも交通費としてみなされるのか? 吹部は昨年もらっておらず、出す出さないの判断は難しいところであり、その判断する窓口が無いので現実的ではないのでは?

⇒ (会長回答)交通費を省いて、それを 3 位以上の費用に充てる考え方もある。他にもお気付きの点があれば、運営委員会の LINE に挙げて頂いて、ディスカッションを続けさせて頂ければと思う

(3) 令和 7 年度委員会引継ぎご協力のお願い

天花寺会長より、次年度委員会引継ぎについて以下の通り説明された:

- 新しい委員会が立ち上がる 4 月 1 回目の保護者会時に、引継ぎ会を例年通りお願いしたい。保護者会の日程が決まったら引継ぎ会についても予定しておいて頂きたい
- 活動していく中でのストレスを減らすために、前回の引継ぎで困ったことや、誰とどんな時にやり取りをしたかを見える化するために、代表 LINE にアンケートフォームを送るので、ご協力をお願いしたい

出席委員からは、これまで実施してきた事業の検証を先に行った上で、本当にそれを引継ぐのかどうかから検討すべきではないか、とのコメントがあった。

(4) PTA ハンドブック更新、配布について

天花寺会長より、今年度ハンドブックを更新し、終業式での配布を目指していること、年会費部分の記述については、一旦 4000 円でご案内し、会費値下げの場合はその部分だけ訂正の差し込み

印刷とすること、紙冊子は前期生保護者のみ配布とし、後期生は PDF などでのご案内とすることが報告された。

(5) kanko×BRING プロジェクト導入のお知らせ

伊藤副会長より、kanko×BRING プロジェクトの導入について、以下の通り報告された:

- 去年 1 年間活動した中で、不良品(きず汚れ)は事業ごみとして出していたが、委員の中でもごみ扱いすることがストレスになっていた。もったいなくない不良品廃棄方法の検討をしよう、という話で去年は終わったのですが、今年それを解消できるプロジェクトが見つかり、その導入について学校に相談したところ二つ返事で OK をいただいたので、実際に春から導入していこうということになった
- 学生服のカンコーとブリング(プラや繊維を回収して素材に戻して販売する会社)が組んでいるプロジェクト。ハチのマークを皆さんも無印良品で見かけたことがあるかもしれないが、無印良品に化粧品のリフィルや古着の回収ボックスとして置かれているものと同じものが学校の玄関にも置かれることになる。まだ着られるものに関しては今まで通り制服リサイクルボックスで、傷だらけでボロボロで、捨てるけれどももったいないと思うものは、是非このカンコーさんのリサイクルボックスに入れて頂きたい
- (制服リサイクルと kanko×BRING プロジェクトの)両輪で回すことで、子供たちも学習している循環型社会、その実現に向けての一助となる。学校の玄関に、制服リサイクルボックスと一緒に設置され、看板もカンコーさんが作って提供してくださる予定。後ほど PDF のチラシを運営委員会や一斉メールで配布予定

3. 各委員会より

(1) 6 学年委員会

9/7 の保護者会で卒業を祝う会のアナウンスを行い、本部会計との予算やりくりの確認結果を 9/24 の Zoom 会議で委員と共有。12/1 にはメールメイトで、アンケートの形で卒業を祝う会の内容について告知。メールメイトで 200 名に発信したが見られていない方がいたため、11/30-12/2 の間に学校経由で同じ内容のものを紙で配布、全員からの回答を頂くよう予定している。現段階で 149 名中 79 家庭から回答があり、今後フォローアップを検討中。

(2) 5 学年委員会

来年 2/14 の保護者会後の懇親会に関する話し合いを委員の LINE グループで進めている。

(3) 4 学年委員会

10/5 の保護者会全体会の後、担任団にベネッセさんをお呼び頂き進路講演会を開いて頂いた。短い時間ながら盛りだくさんの内容をお話頂き、各クラスの懇親会にもベネッセさんに参加して頂き質疑などを行った。子供たちは後期生に入り、特に夏合宿あたりから受験を意識した話をしてくれるが、どうしても親が置いて行かれる状態だったため、実際に現場の方に詳しいお話を伺えてとても有意義な会となった。1/25 の 4 年学年保護者会では茶話会を企画しており、今日この後、和室で委員が集まって具体的な段取りを相談する予定。

(4) 3 学年委員会

卒業記念品の発注を 9 月に行い、筆記具については 12/16 に納品予定。今回は初めて筆記具とした。写真を運営委員会 LINE に送るのでご確認頂きたい。10 月の保護者会の際に茶話会を計画していたが、急遽同日に海外ボランティア説明会が入ったため、1/25 の保護者会後に改めて開催予定。

(5) **2 学年委員会**

10/19 にクラス毎に茶話会を開催。9/7 に先生方と打ち合わせし会場セッティング、子供たちに自己紹介カード作成を依頼。それ以降は LINE グループで打ち合わせし、10/6 に案内メールを送付し当日の話題アンケートを実施。10/8 にリマインドを送り、10/19 当日はアンケート情報を元に 6 グループ作って話し合いをして頂いた。参加者およそ 115 人、学年委員は進行などお世話係として参加。様々な地域から来て頂き、参加率が高いのはすごいことだと思っている。茶話会の機会を作ったおかげで、保護者同士で色々なお話ができてありがたかったと、感謝の言葉を保護者、先生方からも頂いた。お土産として準備したマフィン好評。

(6) **1 学年委員会**

10/19 土曜日の全体保護者会の後で学級懇談会を開催。クラス毎にお子さんの学校生活や生活面で気になるところを、担任の先生を交えて保護者同士で話すことで親睦を図って頂いた。担任の先生に聞いてみたい質問を募り、先生からはこれまでの学校行事の様子と合わせて子供たちの状況をお話し頂いた。保護者の皆さんには、先生方とも相談した上で、ある程度テーマをあらかじめ決めてお話して頂いた。スマホや SNS のご家庭でのルールについての話が多く、生活リズム、勉強の時間や就寝時間も話題に上った。学級委員からはお茶とお菓子を提供させて頂いた。準備を進めるにあたり、学年主任の木崎先生にはお世話になり、学年委員の皆さんもご協力頂けて無事終わることができた。委員会の方向性を定めるのは難しかったが、LINE グループを通じて打ち合わせを行い進めていくことができた。今回のことを活動の糧にしたいと思う。

(7) **広報委員会**

「この指とまれ」方式で集まった 13 人が、やりたいこと、やってみたいことを 2 学期にやり、非常に濃い活動ができた。ご協力頂きありがとうございます。来週月曜以降に広報誌 136 号ができあがり、お手元に届くと思うので、楽しみにして頂きたい。

(8) **制服リサイクル委員会**

秋の譲渡会を 11/16 に開催。事前に在庫リストを作って提示、それを見て事前に譲渡会参加を申し込む形式とし、10/22 にリスト提示し 10/30 申し込み開始、開始 1 時間ほどで定員 40 名に達した回もあり、みなさんの「制服が欲しい！」想いを感じた。11/16 当日は 1 時 30 分から 15 分入れ替え制で 4 回開催、初回のみ後期生、2~4 回は前期生と分けて実施し、117 人がご参加くださり、点数制限お一人 2 点の中、お目立てのものをゲットできたり、できなかつたりしながら、希望のものを持ち帰って頂いた。全般にスムーズに進み、喜びや感謝の声をいただき、リサイクル委員一同やりがいを感じた 1 日となった。前期生の小さいサイズが大量に余り、後期生のは品薄状態が続いているので、今後も後期生への回収の周知、強化を続けたい。

(9) **役員候補者選考委員会**

9/30 に来年度役員立候補と推薦募集のための事前告知をメールメイトで実施。10/7 に紙とメールメイトでご案内、10/18 募集締め切ったが人数が規定数に足りず、10/20 に追加募集のメール送付、10/21 に立候補者と被推薦者に第 1 回選考会のご案内を送付。10/29 時点で本部役員の必要人数に達していなかったため、10/31 に 1~5 学年の保護者に対してくじ引きの実施を告知、11/16 に鈴木副校長先生のご協力のもと、第 2 回選考会参加者を各クラス 1 名ずつくじ引きで決定、11/18 に第 2 回選考会参加者にメールメイトと手紙配布で告知。本日午後 1 時より第 1 回選考会を行う。立候補者と被推薦者の出席者で来年度の役員決めを行い、そこで決まらなかった役員については 1/25 に第 2 回選考会を実施して決定する予定。

(10) **創立 15 周年記念事業実行委員会**

9/14,15 の文化祭当日、2 日間にわたってミタカックスさんに場所をお借りし、マフラータオル合計 110 枚の販売を実施。両日とも 13 時半からの販売と告知しスタートしたが、ミタカックスの食品が昼間にはあっという間に売り切れたため、お客さんの居ない休憩室状態からの販売スタートとなった。1 日目は 1 時間 15 分ほどで 15 時前に完売。2 日目は苦戦したが多くのお手伝い、本部やミタカックスや PTA と関係ない方、1 日目に買ってくださった方が一緒に売ってくださり、2 日間で完売した。生徒さんも「すごく気に入っているから他校のお友達にあげるんだ」と言って並べられたり、お母さんに買って来いって言われて並んだり、洗い替えでもう 1 枚欲しいからという方もいた。売上金でミストファン 3 台とホース部品を購入し、9/19 の体育祭で早速ご使用頂いた。体育祭当日はかなり熱かったので、たくさんの生徒さんがミストの中で涼んでいる様子を見ることができた。ミストファンは PTA 所有を示すテプラを貼っているが、学校に管理をお任せして自由にお使いいただけるよう保管もお任せしている。10 月にミスト購入後の収益残金 5857 円を日本赤十字の義援金に寄付し、収支 0 になっている。ミストファンの購入・設置については天花寺会長はじめ本部の皆さんと先生方にご協力頂いて実現することができました。心よりお礼申し上げます。

(11) 文化事業実行委員会

11/9 に「こんなに変わるの大学受験!?保護者ができる事とは」というテーマで講演会をオンラインで実施。見逃し配信は申し込みが 180 名超、動画視聴は実際に 120 アクセス以上あり、アンケートも 99%の満足度で非常に好評。目立った声としては「知らないことが多く参加して良かった」とか、「思春期の子どもたちが全然話さないが、どうやって好きなことを引き出したらいいのか」といった質問に対して「子供の『好き』に寄り添うことが大事ですよ」などの具体的なお話ができて良かった、など。アンケートには我々委員に対する感謝のお言葉も多くとても嬉しかった。

初の試みとして、教員の働き方改革や子どもの日常に関する保護者の関心事をカジュアルに話し合う場を目指した「学校との意見交換会」を本日夕方から予定していたが、諸事情により中止。全体としては、夏休みに入ってすぐに東大のオープンオンラインキャンパス、講演会、(企画だけで終わったが)学校との意見交換会と、3 つのイベントが終了となった。初の試みでいろいろ課題は残ったが、そういうことも引き継ぎながら来年度も是非継続して頂きたい。

(12) ミタカックス実行委員会

(活動終了のため報告省略)

4. P T A サークルより (成田副会長代読)

(1) 三鷹散策の会

来週、今年度 2 回目の散策として、六義園と東洋文庫ミュージアムを予定しています。新しいメンバーを含め交流を深めたいと思います。来年度の活動は決まり次第 HP で告知いたします。

(2) コーラス「こーる・あんだんて」

鷹校祭の発表では皆さんにお世話になりました。その後も毎月練習しております。一貫校でコーラスのある学校との交流も始まりました。

5. 閉会の言葉 (天花寺会長より)

今回が今年最後の運営委員会となります。年が明けたら第 4 回目がありますので、そちらもご出席頂き、来年度委員への引継ぎまで引き続きご協力をお願いします。急に寒くなりましたので体調にお気を付けて、少し早いですが良いお年をお迎えください。

次回(第4回)運営委員会は2月15日(土)10時～南棟3階大会議室です。

以上